



メディア リソースの定義

- [メディア リソース グループの概要, 1 ページ](#)
- [\[メディアリソースグループリスト \(Media Resource Group List\) \], 2 ページ](#)
- [メディア リソース グループの前提条件, 2 ページ](#)
- [メディア リソース グループのタスク フロー, 2 ページ](#)
- [メディア リソース グループの連携動作と制約事項, 8 ページ](#)

メディア リソース グループの概要

メディア リソース グループは、メディア サーバの論理グループを定義します。必要に応じて、メディア リソース グループを地理的な場所またはサイトと関連付けることができます。さらに、サーバの使用または必要なサービスの種類（ユニキャストまたはマルチキャスト）を制御するメディア リソース グループを形成することもできます。

システムにはメディア リソースを管理する 2 層構造のアプローチがあります。

- **メディア リソース グループ**：メディア サーバの論理グループ。
- **メディア リソース グループ リスト**：メディア リソース グループの優先順位を付けたリスト。アプリケーションは、[メディアリソースグループリスト (Media Resource Group List)] で定義された優先順位に従って、使用可能なメディア リソースから必要なメディア リソース（保留音サーバなど）を選択します。デバイス関連付けられるメディア リソース グループ リストは、メディア リソース グループの冗長性を提供します。

次のタイプのデバイスをグループ化して、メディア リソース グループを作成できます。

- 会議ブリッジ (CFB)
- メディア ターミネーション ポイント (MTP)
- 保留音サーバ (MOH)
- トランスコーダ (XCODE)

- アナウンシエータ (ANN)



(注) メディアリソースを設定した後に、メディアリソースグループを定義していない場合、すべてのメディアリソースはデフォルトグループに属し、すべてのメディアリソースが、特定のクラスタにあるすべての Cisco Unified Communications Manager で使用可能になります。

[メディアリソースグループリスト (MediaResourceGroup List)]

メディアリソースグループリストは、優先順位順に並べられたメディアリソースグループを提供します。アプリケーションは、[メディアリソースグループリスト (Media Resource Group List)] で定義された優先順位に従って、使用可能なメディアリソースから必要なメディアリソース（保留音サーバなど）を選択します。デバイスまたはデバイスプールに関連付けられるメディアリソースグループリストは、メディアリソースグループの冗長性を提供します。

メディアリソースグループの前提条件

Cisco Unified Communications Manager に、アナウンシエータ、トランスコーディング、会議、保留音、およびメディアターミネーションなどのサービスを提供するためのメディアリソースが存在することを確認します。

メディアリソースグループのタスクフロー

手順

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|------------------------------------|--|
| ステップ 1 | メディアリソースグループの設定, (3 ページ) . | メディアリソースグループを設定し、メディアサーバの論理グループを定義します。 |
| ステップ 2 | メディアリソースグループへのデバイスの割り当て, (4 ページ) . | メディアリソースグループにデバイスを割り当てます。 (注) デバイスの割り当て順序は重要ではありません。 |
| ステップ 3 | メディアリソースグループリストの作成, (4 ページ) . | メディアリソースグループリストを作成し、優先順位付けされたメディアリソースグループのリストを指定します。デバイスまたはデバイスプールに関連付けられたメディアリソース |

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|--------|---|---|
| | | スグループによって、メディアリソースグループの冗長性が提供されます。 (注) デバイスの割り当て順序は重要です。 |
| ステップ 4 | メディアリソースグループリストへのメディアリソースグループの割り当て, (5 ページ) . | 新しく作成したメディアリソースグループをメディアリソースグループリストに割り当てます。 |
| ステップ 5 | デバイスまたはデバイスプールへのメディアリソースグループリストの割り当て, (6 ページ) . | 既存または新しく作成したメディアリソースグループリストをデバイスまたはデバイスプールに割り当てます。 |
| ステップ 6 | (任意) メディアリソース冗長性の設定, (7 ページ) . | メディアリソースに障害が発生した場合のメディアリソースの冗長性を確認します。 |

メディアリソースグループの設定

メディアリソースグループは、メディアリソースグループリストのメンバーとして設定されています。メディアリソースグループと、電話などデバイスを関連付けることができます。

手順

-
- ステップ 1 [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CM Administration)] で、[メディアリソース (Media Resources)] > [メディアリソースグループ (Media Resource Group)] を選択します。
 - ステップ 2 既存のメディアリソースグループを設定するには、[メディアリソースグループの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group)] ウィンドウから、該当するフィルタを指定し、[検索 (Find)] をクリックします。
 - ステップ 3 新しいメディアリソースグループを設定するには、[新規追加 (Add New)] をクリックします。
 - ステップ 4 [メディアリソースグループの設定 (Media Resource Group Configuration)] ウィンドウで各フィールドを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、オンラインヘルプを参照してください。
 - ステップ 5 [名前 (Name)] フィールドに、メディアリソースグループの名前を入力します。
 - ステップ 6 (オプション) 保留音の音声用にマルチキャストを使用するには、[MOHの音声にマルチキャストを使用 (Use Multi-cast for MOH Audio)] チェックボックスをオンにします。
 - ステップ 7 [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

[メディアリソースグループへのデバイスの割り当て, \(4 ページ\)](#) .

メディアリソースグループへのデバイスの割り当て

アナウンサー (ANN)、音声自動応答 (IVR)、会議ブリッジ (CFB)、メディアターミネーションポイント (MTP)、保留音 (MOH) サーバ、およびトランスコードなどのデバイスをメディアリソースグループへ割り当てることができます。デバイスを割り当てる順番は重要ではありません。

はじめる前に

[メディアリソースグループの設定, \(3 ページ\)](#) .

手順

-
- ステップ 1 [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CM Administration)] で、[メディアリソース (Media Resources)] > [メディアリソースグループ (Media Resource Group List)] を選択します。
 - ステップ 2 既存のメディアリソースグループを設定するには、[メディアリソースグループの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group)] ウィンドウで、適切なフィルタを指定して [検索 (Find)] をクリックします。
 - ステップ 3 新しいメディアリソースグループを設定する場合、[新規追加 (Add New)] をクリックします。
 - ステップ 4 [使用可能なメディアリソース (Available Media Resources)] フィールドで、1 つまたは複数のデバイスを選択し、下矢印キーをクリックします。
選択したデバイスが [選択されたメディアリソース (Selected Media Resources)] フィールドに表示されます。
 - ステップ 5 [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

[メディアリソースグループリストの作成, \(4 ページ\)](#) .

メディアリソースグループリストの作成

はじめる前に

[メディアリソースグループへのデバイスの割り当て, \(4 ページ\)](#) .

手順

- ステップ 1** Cisco Unified CM の管理で、[メディアリソース (Media Resources)] > [メディアリソースグループリスト (Media Resource Group List)] を選択します。
- ステップ 2** 既存のメディアリソースグループリストを設定するには、検索パラメータを入力してメディアリソースグループリストを見つけます。
すべての条件に一致したレコードが [メディアリソースグループリストの設定 (Media Resource Group List Configuration)] ウィンドウに表示されます。
- ステップ 3** 新しいメディアリソースグループリストを設定するには、[新規追加 (Add New)] をクリックします。
- ステップ 4** [メディアリソースグループリストの設定 (Media Resource Group List Configuration)] ウィンドウで次のフィールドを設定します。
 - [名前 (Name)] : メディアリソースグループリストの名前を入力します。
 - [使用可能なメディアリソース (Available Media Resources)] : このリストから、1 つまたは複数のメディアリソースを選択します。
 - [選択されたメディアリソース (Selected Media Resources)] : 矢印キーを使用して、マルチキャストに使用する 1 つまたは複数のメディアリソースを選択します。
- ステップ 5** [メディアリソースグループリストの設定 (Media Resource Group List Configuration)] ウィンドウで各フィールドを設定します。フィールドとその設定オプションの詳細については、オンラインヘルプを参照してください。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
メディアリソースグループリストが作成されます。Cisco Unified Communications Manager はこのリストを使用して保留音のリソースを割り当てます。

次の作業

[メディアリソースグループリストへのメディアリソースグループの割り当て, \(5 ページ\)](#) .

メディアリソースグループリストへのメディアリソースグループの割り当て

はじめる前に

[メディアリソースグループリストの作成, \(4 ページ\)](#) .

手順

-
- ステップ 1** Cisco Unified CM の管理から、[メディアリソース (Media Resources)] > [メディアリソース グループ (Media Resource Group)] の順に選択します。
- ステップ 2** 既存のメディアリソース グループを設定するには、[メディアリソース グループの検索と一覧表示 (Find and List Media Resource Group)] ウィンドウから、適切なフィルタを指定して[検索 (Find)] をクリックします。
- ステップ 3** [使用可能なメディアリソース (Available Media Resources)] リストから、1つまたは複数のメディアリソースを選択して、下矢印キーをクリックします。
選択されたメディアリソースが [選択されたメディアリソース (Selected Media Resources)] リストに表示されます。
- ステップ 4** [保存 (Save)] をクリックします。
-

次の作業

[デバイスまたはデバイス プールへのメディアリソース グループ リストの割り当て, \(6 ページ\)](#) .

デバイスまたはデバイス プールへのメディアリソース グループ リストの割り当て

はじめる前に

[メディアリソース グループ リストへのメディアリソース グループの割り当て, \(5 ページ\)](#) .

手順

-
- ステップ 1** Cisco Unified CM の管理から、[デバイス (Device)] > [電話 (Phone)] の順に選択します。
- ステップ 2** メディアリソース グループ リストを検索してデバイスまたはデバイス プールに割り当てるには、[電話の検索と一覧表示 (Find and List Phones)] ウィンドウから、適切なフィルタを指定して[検索 (Find)] をクリックします。
- ステップ 3** 使用可能なリストから 1つまたは複数のデバイスまたはデバイス プールを選択します。
- ステップ 4** [選択項目への設定の適用 (Apply Config to Selected)] をクリックします。

- デバイス名および適切な設定変更を示した [設定の適用 (Apply Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** メディアリソースグループリストをデバイスに割り当てるには、デバイスのリンクをクリックします。
- ステップ 6** [電話の設定 (Phone Configuration)] ウィンドウの [デバイス情報 (Device Information)] セクションで、[メディアリソースグループリスト (Media Resource Group List)] ドロップダウンリストから値を選択します。
- ステップ 7** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 8** [選択項目への設定の適用 (Apply Config to Selected)] をクリックします。
デバイス名および適切な設定変更を示した [設定の適用 (Apply Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 9** [OK] をクリックします。
-

次の作業

(任意) [メディアリソース冗長性の設定, \(7 ページ\)](#)。

メディアリソース冗長性の設定

メディアリソースグループリストでは、メディアリソースグループの優先リストを指定して、メディアリソースの冗長性を確保します。アプリケーションは、メディアリソースリストで定義されている優先順位に従って、使用できる対象から必要なメディアリソースを選択できます。

メディアリソースグループおよびメディアリソースリストに冗長性を設定するには、「[メディアリソースグループの設定, \(3 ページ\)](#)」と「[\[メディアリソースグループリスト \(Media Resource Group List\) \]](#), (2 ページ)」の手順を実行します。

メディア リソース グループの連携動作と制約事項

メディア リソース グループの連携動作

表 1: メディア リソース グループの連携動作

| 機能 | データのやり取り |
|-------------------|---|
| 呼処理 | <p>メディア リソース グループ リストを選択している場合、コール処理では、デバイスレベルでメディア リソース グループ リストが使用されます。リソースが見つからない場合、コール処理はデフォルトの割り当てからリソースを取得できます。</p> <p>コール処理は、デバイス レベルでメディア リソース グループ リストが選択されていない場合のみ、デバイス プール内のメディア リソース グループ リストを使用します。リソースが見つからない場合、コール処理はデフォルトの割り当てからリソースを取得できます。</p> |
| アナンシエータ リソースのサポート | <p>Cisco Unified Communications Manager は、アナンシエータを含むメディア リソース グループ リストが会議ブリッジの存在するデバイス プールに割り当てられている場合に、会議ブリッジにアナンシエータ リソースのサポートを提供します。</p> <p>Cisco Unified Communications Manager は、メディア リソース グループ リストが電話会議を制御するデバイスに直接割り当てられている場合には、会議ブリッジ向けにアナンシエータ リソースのサポートを提供しません。</p> |
| ビデオ会議 | <p>ユーザがビデオ会議の開催を望む場合にのみビデオ会議ブリッジが使用されるようにするには、ビデオ会議ブリッジをメディア リソース グループに追加します。メディア リソース グループをメディア リソース グループ リストに追加し、ビデオ会議ブリッジを使用するデバイスまたはデバイス プールにメディア リソース グループ リストを割り当てます。</p> |

メディアリソースグループの制約事項

表 2: メディアリソースグループの制約事項

| 制約事項 | 説明 |
|-----------------|--|
| メディアリソースグループの削除 | メディアリソースグループリストに割り当てられたメディアリソースグループを削除することはできません。 |
| トランスコーダの削除 | メディアリソースグループに割り当てられたトランスコーダは削除できません。 |
| メディアリソースの削除 | メディアリソースグループから最初にリソースを削除するか、またはメディアリソースを含むメディアリソースグループを削除しない限り、会議ブリッジなどのメディアリソースグループに属するメディアリソースを削除することはできません。 |

